

取 組	内 容
障害理解教育	松原市内の学校において、子供たちの発達段階に応じた障害理解教育を行う。 体験活動として、出会い学習を通じた体験学習や障害のある方との車いすバスケットボールやボッチャ等のスポーツを通じた交流を行っている。
レクリエーション 活動等支援	障害者の方向けにボッチャの教室を開催し、社会参加やスポーツ活動の振興と普及を推進している。
バリアフリー映画 上映会	字幕・音声ガイド付きの映画を読書の森（松原図書館）や松原テラス（輝）にて上映し、障害者と健常者が一緒に映画を楽しむ機会を設けている。
笑顔 やさしさ ふれあい週間 （障害者週間）	障害児（者）作品展、楽器演奏等の発表会、障害者団体や事業所によるパネル展示、障害者差別解消法に関する啓発物配布等を行っている。
理解促進研修 ・啓発事業	市内に居住する障害者の方で社会生活上必要不可欠な外出をする場合又は、余暇活動等の社会参加のために外出する場合にガイドヘルパーを派遣する支援を行っている（通勤、営業活動等の経済活動に係る外出、通年かつ長期にわたる外出及び社会通念上適当でない外出を除く）。
ヘルプカード	障害者が自らの特性や必要な配慮などをヘルプカードに書き込み携帯することで、緊急時や災害時、日常生活の中で困ったときに、周囲の援助や配慮を受けやすくするとともに、活用することで日常生活における配慮の必要性や障害者への理解が深まる。 援助や配慮が必要な方が身近な場所で取得できるよう、啓発チラシの配布や広報まつばらにおいて周知啓発を行うとともに、障害者週間でも啓発チラシを設置し必要な方にヘルプカードをお渡ししている。
障害者が安心して 暮らせる取組	会話に不自由な聴覚・言語障がい者等を対象に、スマートフォン等でインターネットを利用していつでも全国どこからでも119番緊急通報ができる体制を構築している。